

2023 年9月1日

各 位

三井住友信託銀行株式会社

株式会社 T2 への出資について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、レベル4自動運転トラックによる物流インフラの構築を目指す株式会社 T2(本社:千葉県市川市、代表取締役 CEO:下村 正樹、以下「T2 社」)に、インパクトエクイティ投資として出資しましたのでお知らせします。

T2 社は、我が国初の自動運転トラックに対応した物流ネットワーク構築を目指しており、レベル4自動運転トラックによる我が国の幹線輸送と、その発着点となる次世代基幹物流を融合させた、シームレスな物流の実現を目指しています。我が国の幹線輸送の大動脈とも言える関東・関西間を基軸としたレベル4自動運転トラックによる幹線輸送サービスを初期ターゲットとし、将来的にはエリア拡大も視野に入れて取り組んでいます。

物流業界においては、近年トラックドライバー不足が深刻な社会課題となっており、2024 年4月からトラック運転手に年 960 時間の時間外労働上限規制が設けられ、連続運転も4時間以内に制限される、所謂「2024 年問題」が迫っていると言われていています。このような中で、解決策の一つとして注目を浴びているのが自動運転技術であり、政府も 2024 年問題の対応に注力する中で、自動運転デジタルインフラの整備を柱に位置付け開発を後押ししています。T2 社は、自動運転技術を活用することで「2024 年問題」の解決に貢献することが期待されています。

当社は、2022 年4月から、社会課題解決に向けた挑戦や取り組みを資金面からサポートすることを目的として、インパクトエクイティ投資を実施しています。T2 社への出資を通じて、自動運転トラックによる物流インフラの構築に向けた取り組みを推進し、持続可能な社会の実現に向けたポジティブインパクトの創出に貢献していきます。

(参考)T2 社プレスリリース URL:<https://t2.auto/news/0901>

以 上